Energia

報 道 資 料

平成18年3月7日
中国電力株式会社

島根原子力発電所2号機における
運転上の制限の逸脱に関する調査結果について

島根原子力発電所2号機（沸騰水型，定格電気出力82万キロワット）は，第13回定期検査のため2月28日6時17分に原子炉を停止し，原子炉の冷却操作を実施中のところ，非常用炉心冷却系起動用原子炉水位計の異常を示す「SIIトリップ設定器不作動」の警報※が発生したため，14時04分，保安規定に定める運転上の制限を満足しないと判断しました。

その後，原子炉水位を低下させるための操作を実施したところ，「SIIトリップ設定器不作動」警報は解除され，14時53分，運転上の制限を満足しない状態ではなくなりました。

（2月28日お知らせ済）

調査の結果，警報発生の要因となった原子炉水位計は，原子炉圧力の低下に伴い見かけ上，水位を高めに指示する傾向があり「SIIトリップ設定器不作動」の警報が発生する場合があることを確認しました。

このため，このような警報が発生した場合は，当該警報の発生原因が水位計の特性によるものかどうかを速やかに確認するよう要領書に記載することとします。

また，原子炉冷却時の水位計の特性を起動停止運転要領書に記載することとします。

以上

※　原子炉内の水位低下を検知して，非常用炉心冷却系の自動起動信号等を発信する装置の異常を示す警報

関連リンク

- 島根原子力発電所2号機 第13回定期検査の状況
- 原子力発電（環境@エネルギー）